

ADDICTION NEWS

3 4

ニュースレター
2022年4月30日発行
日本アディクション看護学会事務局

 **日本アディクション看護学会**
Japanese Society for Study in Addiction Nursing

Topic

新理事長 挨拶

第20回日本アディクション看護学会学術集会にあたって
新旧事務局からのお知らせ

新理事長挨拶 松下年子（横浜市立大学医学研究科看護学専攻医学部看護学科特任教授）

本年度より理事長に着任しました松下です。アディクションが多様な価値観をもって変化するなか、アディクション看護自体の深化と拡充が求められています。

日本アディクション看護学会が平成14年(2002年)4月1日付で発足し、今年で節目の20年目になりました。紆余曲折ありましたが、これまで以上の変革が求められていることは間違いありません。

例えば法律関係では、平成26年(2014年)6月にアルコール健康障害対策基本法が施行され、令和3年(2021年)9月1日にはギャンブル等依存症対策基本法が施行されました。またICD-11の作成においては、ゲーム依存症に対する新たな認識が共有され(ゲーム等がアディクションの対象として明記)、アディクションに対する共通認識を得ることができました。

そうした中で、アディクション看護がアディクションの早期発見・早期治療に向け、リハビリテーションに向けて具体的にどのように動いていくのかを共有することが必要です。

また、すべての依存症問題の根底にある共依存の問題も家族看護の観点からとても重要です。最終的には、新しい方法論を開拓、実践、評価し、現場にフィットしたものに書き換えていくことが求められます。

最後に学会誌の件ですが、投稿件数も増え充実してきています。学会の存続は学会誌が左右すると言えます。より多くの方が、アディクション看護の研究に臨み、その成果を現場にフィードバックし、さらなる成果の吟味に励むことが求められています。

本学会の発展のためにも、会員の皆様には積極的なご投稿、ご支援をお願い申し上げます。

尚、令和4年(2022年)11月26日(土)・27日(日)に第20回アディクション看護学会学術集会が東都大学(埼玉県深谷市)の辻脇先生のところで開催されます。「共に生きる多様性の未来へ、一歩踏み出す」をテーマにしておりますので、是非ご参加ください。

「共に生きる多様性の未来へ、一歩踏み出す」

この度、第 20 回日本アディクション看護学会学術集会を、令和 4 年(2022 年)11 月 26 日(土)・27 日(日)の 2 日にわたり、埼玉県深谷市にあります東都大学で開催させていただきます。

アディクション問題に取り組んでおられる、また関心のある様々な立場の方々のご参加をお待ちしております。

日本アディクション看護学会は、現代社会に急増するアディクション(アルコールや薬物の乱用、ギャンブル、虐待、自傷、DV、性、過食・拒食、SNS、ゲーム、買い物、窃盗、共依存、等)に関連する問題に、社会がいかに向き合い、取り組むかを追求してきました。

アディクション問題は、社会的な問題であり、当事者の健康に、そして、その家族やパートナーに、さらに当事者が所属するコミュニティに、大きな影響を及ぼす問題でもあります。また、アディクション問題をもつ人のみならず、アディクション問題から派生する様々な精神疾患や身体疾患、あるいは事故、それによる外傷、自傷・自殺企図での外傷などの健康障害をもつ人への看護、つまり精神科以外においてもアディクションの問題は関連してきます。

また、医療の場にかぎらず、在宅や学校、コミュニティ、企業、福祉、行政、司法等の場で、複雑で困難な問題をかかえる対象者の背景に、アディクションに関連する問題が潜んでいることも少なくありません。

本学術集会では、アディクションの問題にかかわる様々な課題について、講演、研究成果や実践事例の発表での討議、交流集会での意見交換、シンポジウムなどを通して検討したいと考えています。

本学術集会のメインテーマは、「共に生きる多

様性の未来へ、一歩踏み出す」としました。そこには、例えば 2016 年に公布・施行された、IR 推進法(特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律)によるギャンブル依存症対策が法的に求められてはいるものの、その認識は精神科医療の中ですら、浸透しているとはいいたいがたいものがあります。

アディクション問題は精神科医療の中でも受け入れがたいものとしてあると私は感じています。さらに、医療全般や社会にとってはなおさらと言っていいでしょう。アディクション問題は未だに、その当事者のみの問題として考えられがちです。

しかし、アディクション問題は当事者のみの問題ではなく、社会全体の問題なのです。お互いに、ともに生き、多様性を認め合い、そして受け入れる、その先に回復はあると私は考えています。そのための一歩をこの学会では検討したいと考えています。

開催地である東都大学は、埼玉県深谷市にあります。深谷ネギで有名な、ゆるキャラ「ふっかちゃん」の街です。昨年は大河ドラマ「青天を衝け」の舞台となりました、「日本資本主義の父」と称される渋沢栄一の故郷です。

令和 6 年(2024 年)には新しいデザインの 1 万円札の肖像にもなる予定です。観光は少ないですが、渋沢栄一の記念館などがあります。

新型コロナがどのようになるか未知数の中、いまのところリモートもしくはハイブリットでの開催を検討しています。令和 4 年(2022 年)11 月 26 日、27 日の両日、東都大学キャンパスでアディクション関連問題にご関心のある多くの皆様とお会いできますことを実行委員一同お待ち申し上げます。

第8期	新役員名簿	任期(2022.4~2025.3)
理事長	松下 年子	横浜市立大学
副理事長	日下 修一	聖徳大学
理事	荒木とも子	東北文化学園大学
	五十嵐愛子	文京学院大学
	内野小百合	防衛医科大学校
	大澤 優子	埼玉医科大学
	片山 典子	湘南医療大学大学院
	日下 修一	聖徳大学
	近藤 千春	藤田医科大学
	辻脇 邦彦	東都大学
	松下 年子	横浜市立大学
	丸山 昭子	松蔭大学
監事	田辺有理子	横浜市立大学
	米山奈奈子	秋田大学大学院
指名理事	藤川 君江	松本看護大学
幹事	大胡 晴香	湘南医療大学
	陶山 克洋	湘南医療大学
	渡部 李菜	湘南医療大学

＜＜第 20 回学術集会のお知らせ＞＞

開催日: 令和 4 年 11 月 26 日(土)・27 日(日)

開催方法: 対面・Web 同時開催

(ライブ・オンデマンド)

開催場所: 東都大学 (深谷キャンパス)

JR 高崎線「深谷駅」⇄アリオ深谷停車場
乗り場は、深谷駅南口(東側)の階段を降り、
下台池公園方面に歩いて約 1 分。

JR 高崎線「籠原駅南口」⇄東都大学 1 号館前、
所要時間は約 10～15 分。乗り場は、籠原駅
南口のロータリー、片道 200 円。

予定しているプログラム: 大会長講演、講演、研
究成果や実践事例の発表での討議、交流集会での
意見交換、シンポジウムを予定しています。

申し込み、開催詳細につきましては、学会ホーム
ページをご参照ください。

<https://www.addiction2022.jp/program/>

＜＜新役員紹介＞＞

第 8 期任期: 令和 4 年 4 月～令和 7 年 3 月

(2022. 4～2025. 3) 役員名簿は下記 URL をご参照く
ださい。

<http://plaza.umin.ac.jp/~jaddictn/about.html>

＜＜事務局からのお知らせ＞＞

(旧事務局)

事務局として 3 年間、松蔭大学看護学部事務局を置き、会員管理を主に業務を担ってきま
したが、この 3 月をもって湘南医療大学の片山新理事
を事務局長とした新体制へ移行することになり
ました。この間、会員の皆様には不手際がありま
したことをお詫びすると共に、これまでのご支援
ご協力に感謝申し上げます。

COVID-19 の影響下で、アディクション問題はさ
らに深刻なリスクとなることが推察されます。こ
の状況の一刻も早い収束を願いつつ、会員の皆様
と今後もアディクション看護を通して社会に貢
献していけたらと思っております。当学会への変
わらぬご支援ご協力を今後も賜りますようお願い
申し上げます。 前事務局長 丸山 昭子

(新事務局) 第 8 期 事務局長挨拶

令和 3 年(2021 年)度の総会において、事務局長
を拝命致しました片山典子です。事務局のメンバ
ーは、陶山克洋幹事、大胡晴香幹事、渡部李菜幹
事です。松下年子新理事長や各委員会の先生方と
連携を図りながら、日本アディクション看護学会
の学会運営がスムーズに行われるように事務局
のメンバーと共に尽力させていただきますので、ど
うぞよろしくお願い致します。なお、事務局の所在
地も移転しました。 新事務局長 片山 典子

＜＜ 編集後記 ＞＞

COVID-19 感染拡大の影響が 2 年にも及んでい
ます。ニュースレターの発行もその影響を受け、
発行できないでいました。この間、Web でのプレ
学術集会や第 19 回学術集会が行われましたが、
その内容をリアルタイムな情報としてお届けす
ることができませんでした。お詫び申し上げます。

新理事長のもとに、これまで同様に活動ができ
るように努めます。ニュースレターの発行は年 2
回です。インターネットに接続できる環境であ
れば、いつでも、どこでも、だれでも読むことが
できるようになっていますので、会員始め、多くの
の方々にアディクション問題に関心を持ってもら
えるよう掲載してまいります。 (荒木)

＜＜ 事務局住所 ＞＞

〒244-0806

神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

湘南医療大学保健医療学部看護学科

片山典子研究室内

日本アディクション看護学会事務局

日本アディクション看護学会補助機関誌

発行: 2022 年 4 月 30 日

編集長: 荒木とも子

発行者: 片山典子

日本アディクション看護学会事務局